



ないとう きくえ  
内藤 喜久枝  
自由民主党田原市議団



## 国民健康保険証の廃止への対応は

マイナンバーカードを持っていない人には、資格確認書を交付する

### マイナンバーカードと健康保険証の一体化について

**問** 国は、令和6年度秋に国民健康保険証の廃止を目指す方針を発表したが、市はどのような対応をしていくのか。

**答** マイナンバーカードと健康保険証をひも付けした「マイナ保険証」は、本人の受診情報等に基づいた、より適切な医療を受けることが可能になること、就職や転職、引っ越しをしてもマイナンバーカードを保険証として続けて使用できること、市役所窓口で手続きをしなくても、高額療養費の自己負担分を超える支払いが不要になることなどメリットがあることから、マイナンバーカードの普及に努め、健康保険証とのひも付けをしていただくよう引き続き働きかけていく。マイナンバーカードを持っていない方やひも付けしていない方に対しては、資格確認書を交付していく。

**問** マイナンバーカードと健康保険証をひも付けているか分からない人はどうしたらよいか。

**答** まずは自分で、スマートフォンからマイナポータルアプリを利用して確認していただくが、確認が難しい方は、市役所市民課の窓口などにマイナ

ンバーカードを持ってくることで確認できる。

**問** 医療機関の窓口で読み取り機の不具合などにより保険証情報が確認できない場合は。

**答** マイナポータル画面で資格確認ができない場合は、医療機関の窓口にある書類に記入することで受診できるとされている。

**問** マイナ保険証について、市民も不安に思っていることが多いが、どこに相談すればよいのか、また、市民への周知はどのように行うのか。

**答** 市役所市民課や保険年金課に相談いただければと思う。周知については、国の動きに合わせて適切に周知啓発をしていきたい。



**問** どのように市民や事業者を巻き込んでいくのか。  
**答** エコフェスタや親子で学ぶエコチャレ検定の開催、エコチャレンジ宣言やゼロカーボン普及啓発ポスターの募集、緑のカーテン事業のほか、今年度からは広報たはらでゼロカーボンの取り組みを紹介する連載や児童クラブ等での出前教室を開始した。また、事業者向けの中小企業脱炭素セミナー等の実施についても検討を進めている。市民の取り組みを後押しするため、ゼロカーボンシティ推進事業費補助金制度を創設し、支援を行っている。

※ゼロエミッション車  
 走行時に二酸化炭素などの排出ガスを出さない車のこと。

